

SK-3000 スプリングコンプレッサー（ストラット用） 取扱説明書

この度は、SK-3000 スプリングコンプレッサー（ストラット用）をお買い上げいただきありがとうございます。本製品を安全にご使用いただくために必ずこの「取扱説明書」をよく読み、理解した上でご使用ください。
また、いつでも読むことができるように大切に保管してください。



免責事項について

- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して当社は一切責任を負いません。
- 製品の使用または使用不能から生ずるいかなる他の損害（事業利益の損失、逸失利益、事業の中断等）に関して当社は一切責任を負いません。
- この「取扱説明書」の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない機器との組み合わせによる誤作動、故障等から生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

*注）メーカーの都合によりセット内容、デザイン等が変更になる場合があります。ご了承ください。



警告

下記内容をお守りください。
重大な事故や死亡または重傷を負う可能性があります。

- 本製品は、ストラットサスペンション用のコイルスプリングコンプレッサーです。ダブルウィッシュボーン型サスペンションのコイルスプリングの交換やその他の用途では絶対に使用しないでください。
- 本製品を使用時に、インパクトレンチ等の打撃工具を使用しないでください。また、本製品およびストラットサスペンションをハンマー等で叩いたり、衝撃を与えないでください。
- 本製品を使用時は、安全手袋・安全メガネ・作業着・安全靴等の安全防具を着用してください。
- 作業手順は、交換作業の対象となる車両の整備マニュアルに順じて行ってください。
- 本製品を使用前に必ず点検を行い、損傷や変形また異音がする場合は直ちに使用を中断し、お買い上げの販売店に修理依頼をしてください。
- 本製品および部族品の改造は絶対にしないでください。
- 子供の手の届く場所に保管しないでください。



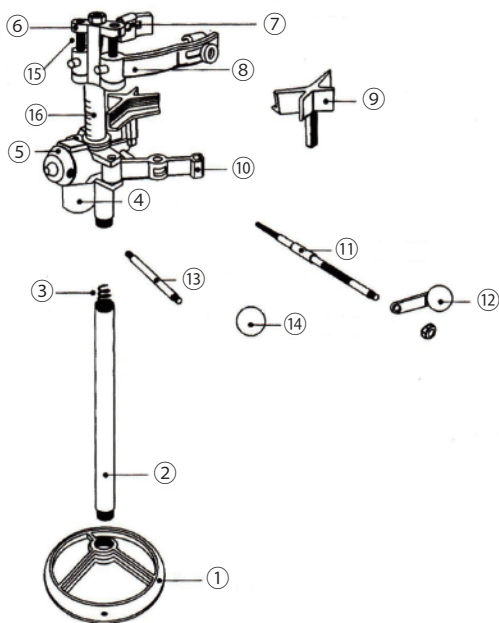
注意

下記内容をお守りください。
負傷や物的損害の可能性があります。

- 作業は、自動車整備およびコイルスプリング交換の経験がある専任の作業者が行ってください。
- コイルどうしが接触するまで、圧縮しないでください。また、コイルどうしが接触してから更に圧縮しないでください。(スプリングを縮め過ぎないでください。)
- コイルスプリングを圧縮する作業で使用する工具(ラチェットレンチ、スパナ等)には、パイプ等を延長しないでください。
- 極端な高温・低温下や湿度変化の激しい場所では、使用や保管はしないでください。

■ 製品の構成について

梱包から製品を取り出し、全ての部品がそろっているか確認してください。



部品No.	部品名	数量
1	ベース	1
2	支柱	1
3	リターンズプリング	1
4	メインボディ	1
5	ギアハウジング	
6	スプリングアームヘッド	1
7	スプリングサポートクリップ	1
8	スプリングアッパークランプ	2
9	スプリング固定バイト	2
10	スプリングロアクランプ	2
11	クランプ調整ボルト	2
12	クランプ調整ハンドル	1
13	ハンドルレバー	3
14	ハンドルレバー握り玉	3
15	アッパークランプシャフト	1
16	ラックギア	1

■ 製品の組み立てについて

本製品は、半完成品状態で出荷されています。以下の手順を確認して組み立てを行ってください。

1. ベース①の中心と支柱②を結合し、確実に締付けてください。
2. 支柱②の中へリターンズプリング③を入れて、支柱②とメインボディ④を結合し、確実に締付けてください。
3. クランプ調整ボルト⑪を左右のスプリングロアクランプ⑩の中心穴へ通して結合してください。また、クランプ調整ハンドル⑫を取付け、スプリングロアクランプ⑩の両側へスプリング固定バイト⑨を入れてください。
4. ハンドルレバー⑬にハンドルレバー握り玉⑭を取付け、ギアハウジング⑤に取付けてください。
5. 組立て後、ベース①をアンカーボルト等で床面等へ固定してください。各操作部を動かして、スムーズに作動するか確認してください。異常が無ければ組立ては完成です。



組立時の注意

ギアハウジングは絶対に分解しないでください。故障の原因になります。
全てのボルト・ナットは確実に締付けてください。

■ 製品の組み立てについて

本製品は、ストラットサスペンション専用で、以下の範囲内で使用できます。

最大負荷：1500kg

最大スプリング外径：250mm

最大スプリング長：500mm

*製品重量約 27.5kg

■ 作業前の点検と確認事項

本製品の各部に損傷や変形がないか、また各可動部がスムーズに作動するか確認してください。各操作ネジ部に定期的にグリスを給油してください。ギアハウジング部に定期的にオイルを給油してください。



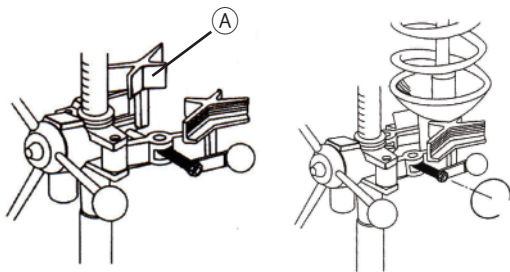
警告

本製品は、ストラットサスペンション用のコイルスプリングコンプレッサーです。ダブルウィッシュボーン型サスペンションのコイルスプリングの交換やその他の用途では絶対に使用しないでください。製品の破損や、重大な事故の原因になります。

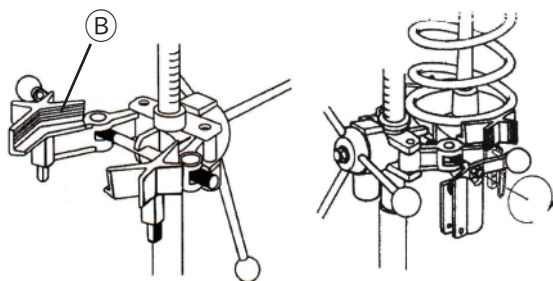
■ 使用方法

1. 対象のショックアブソーバーの下部を固定します。

ショックアブソーバーのシェルケース部で固定する場合は、スプリング固定バイトの①側を内側に向けてシェルケース部をクランプ調整ハンドルを回して固定します。この時、アブソーバー ASSY が垂直になるように固定してください。

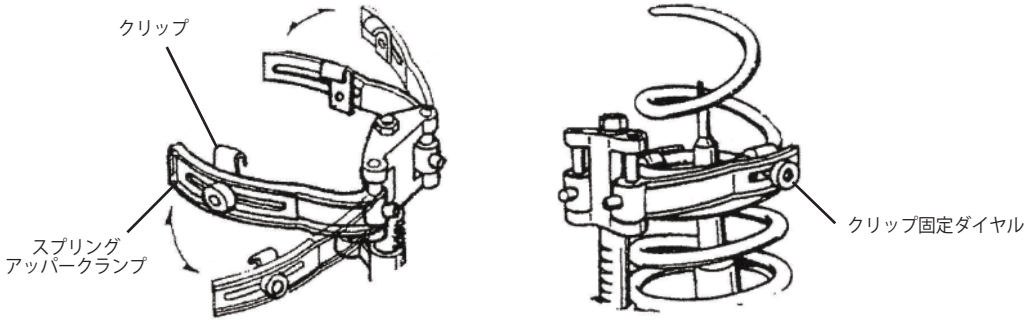


ショックアブソーバーのスプリングロアシート部で固定する場合は、スプリング固定バイトの②側を内側に向けてストラットのスプリングロアシート部の外周部をクランプ調整ハンドルを回して固定します。この時、アブソーバー ASSY が垂直になるように固定してください。



2. スプリング上部にスプリングアッパークランプをかけて固定します。

スプリングアッパークランプは自在に位置を変更することができます。対象のスプリングになるべく上の位置にかけ、側面から見てクリップの位置をスプリングの中心に合わせてクリップ固定ダイヤルを締めて固定してください。



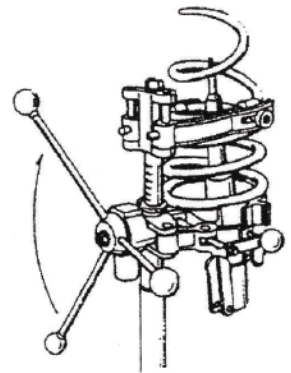
3. スプリングを圧縮します。

クリップが確実にスプリングにかかっている、またショックアブソーバーのシェルケースが確実に固定されていることを確認してから、ハンドルをゆっくりと回してください。スプリングアームヘッドとアッパークランプが垂直に下降してスプリングを圧縮します。



警告

ハンドルを回してスプリングを圧縮する時に、初めに少しだけ圧縮して異音や各部の緩みがないか必ず確認してください。異音の発生や各部の緩み、がたつきがある場合は圧縮作業を中止してゆっくりと戻し、再度取り付け直してください。そのまま作業を進めた場合、途中でクランプが外れる等事故やケガをする可能性があります。



4. アブソーバー ASSY を分解・組み付けします。

スプリングを圧縮している時に、アブソーバー ASSY を分解または組み付けしてください。スプリングを取り外すまたはアブソーバー ASSY のアッパーマウントを組み付け後にスプリングの圧縮を解除する場合は、ハンドルをゆっくりと回してスプリングの圧縮を解除してください。

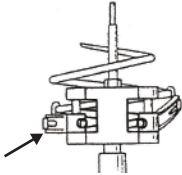
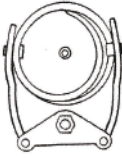
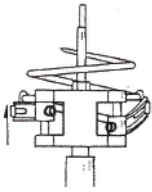



警告

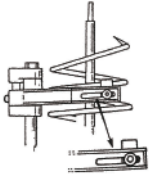
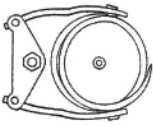
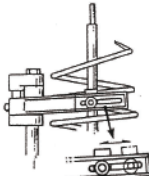
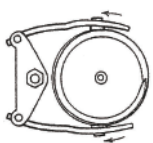
アブソーバー ASSY を分解、組み付けする場合、インパクトレンチや打撃工具を使用しないでください。固定が外れて重大な事故やケガをする可能性があります。

■ スプリング圧縮時の注意事項と例

スプリングアッパーランプ取付け部の高さが同じ場合、スプリングの圧縮時に傾く可能性があります。スプリングに合わせて左右の高さを調整してください。

	背面から見た図	上面から見た図
悪い例	 <p>スプリングアッパーランプ取付け部の高さが同じ</p>	 <p>スプリングが傾いている</p>
良い例	 <p>スプリングアッパーランプ取付け部の高さを調整済み</p>	 <p>スプリングが傾いていない</p>

スプリングアッパーランプのクリップがスプリングの中心からずれている場合、スプリングの圧縮時に傾く場合があります。クリップはスプリングの中心にかけてください。

	側面から見た図	上面から見た図
悪い例	 <p>クリップの位置が中心よりずれている</p>	 <p>スプリングが傾いている</p>
良い例	 <p>クリップの位置が中心にある</p>	 <p>スプリングが傾いていない</p>

■ メンテナンスについて

本製品を使用前に、目視点検により製品に以下の問題がないか確認してください。(日常点検)

- ・クリップやバイトの損傷、ねじれ、ひび割れ
- ・ラックギアの損傷、曲がり、摩耗、緩み
- ・各部の作動
- ・欠品

能力以上の荷重を受けたり、大きな衝撃を受けた場合は、専門の技術者による点検を必ず受けてください。

各部の清掃、給油を定期的に行ってください。

- ・ラックギア、クリップ等各部の清掃
- ・ギアハウジングの給油、各可動部の給油

異音や操作に違和感を感じた場合、また部品に損傷や変形がある場合は直ちに使用を中断し、お買い上げの販売店に修理依頼をしてください。



製品および付属品の改造は絶対にしないでください。
スプリングクリップや固定バイトの切断、加工、溶接は絶対に行わないでください。
また他の製品と混合して使用しないでください。



株式会社レックス
〒501-0231岐阜県瑞穂市野白新田55-1

#1840919